

令和5年度 第1回 光が丘中学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月18日（木） 午後1時30分から午後3時10分まで
- 2 開催場所 浜松市立光が丘中学校 会議室
- 3 出席委員 甘蔗 孝仁、松井 章泰、青山 敏郎、溝口 玄、笹竹 和行
森下 智子、實森 浜代、坂井 久司、鈴木 忠
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 山下 拓（校長）、古橋 康浩（教頭）、横山 貴美恵（CSディレクター）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 横山 貴美恵

8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から輪番により松井委員にお願いしたいとの発言があり、全員異議なくこれを承認した。本日は、松井委員が議長を務めることとなった。

9 熟議事項

- (1) 令和5年度学校運営の基本方針について
- (2) 令和5年度の協議会スケジュール及び内容について
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

10 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 光が丘中学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料(12頁)について学校運営の基本方針、及び別紙資料「いじめ防止基本方針」に基づく説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・ E F組（発達支援学級）の人数等はどのようなか。（溝口委員）

→ E組4名、F組1名、全校生182名、常勤非常勤33名、常勤は17名。（校長）

・ 登校しても本来の教室に入れず、空き教室を利用する生徒はいるか。（松井委員）

→ 学校内での授業不参加生徒はいない。光明小学校に支援員さんの協力を得られる校内適応指導教室があり、本校でもそのような仕組みがあればいいと思う。（校長）

・ 校内適応指導教室のようなものが光明小学校にはあるのか。（松井委員）

→ ある。光明小学校に設置されているので、光が丘中にも同様の教室があるのが望ましい。設置することを目指して協議会にも支援していただければと思う。今後、教頭と

も調整していき、本協議会でも意見を求めたい。(校長)

- ・ 今日訪問した際、生徒たちは挨拶ができており微笑ましい。(實森委員)
- ・ 生徒も保護者も多様化しており、それに携わることの難しさを感じている。(森下委員)
- ・ (多様化について) 天竜区でどんな実態があるのか調査している。差し迫った生徒の問題として、(本田宗一郎の出身地域であることから) キャリア教育を充実してほしい。(坂井委員)
- ・ 野球教室を開催したが、野球をする子が少なくなってきたと感じた。部活動が地域の活動となったとき、活動がどのようになるのか心配。(坂井委員)
→地域の活動については、現在国の指針として、令和8年8月から学校では土日の活動ができないとなっているが、まだ変更される可能性がある。光が丘中学校では現在、野球部、剣道部が市教委公認の地域クラブとしても活動している。地域の指導者が中心となってクラブを立ち上げ、活動を行っているのはソフトテニス部、女子バレーボール部。野球部は新チームから人数が減るので清竜中学校と調整している。部活を全くしていない子はほぼいない。(教頭)
- ・ 昼休みに図書委員会の活動として実施していた青空図書館のような活動は、いい活動だと思った。今日は総合的な学習の時間だったので、次回は教科の授業を参観したい。子供達は明るく元気にやっているので安心した。(青山委員)
- ・ いじめ防止対策とあるが、いじめの実態はどのようなものか。(会長)
→いじめ認知は、市教委に報告したものが数件あるが、そのほとんどは冷やかしであり、受けた側の気持ちに配慮したものである。そのうち継続して対応しているものもあり、人間関係や部活動における言葉がけによるものである。(校長)
- ・ こういった把握ができてることが大切だと思う。(会長)
→職員1人が囲わないよう、みんなで共有し、判断・対応し、生徒自身で乗り越えられるようサポートしている。(校長)
- ・ 学校だけでなく、私たち委員の方にも相談してほしい。(青山委員)

協議の結果、「本年度の学校運営の基本方針」は、全員異議なくこれを承認した。

(2) 光が丘中学校運営協議会スケジュール及び内容について

議長の指示により、教頭から、別紙資料(13頁)に基づき、協議会のスケジュール及び内容について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 私たち委員が行事に参加する場合、来賓なのかどういう立ち位置なのか不明瞭で、小学校では入学式等の行事に参加しているのに、中学校では参加しない等の違いがあると、保護者からどういう印象をもたれるか気になる。委員の行事参加について、小学校も含めた地域としての活動として検討してほしい。(松井委員)

協議の結果、「CSのスケジュールと内容」は、全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料(16~18頁)に基づき、夢育やらまいか事業について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・今年度、ダンス指導(事業推進計画記号「ケ」)が含まれたのがいい。(笹竹委員)
- ・今の中学3年生が小学6年生くらいから、コロナでいろいろな行事が制限されていたので、今後活発にしてほしい。(鈴木委員)

協議の結果、「夢育やらまいか事業」は、全員異議なくこれを承認した。

【その他報告事項等】

・ニュース等で、性の問題について取り上げられているが、学校ではそのような取り組みをどうしているのか。(鈴木委員)

→具体的な取り組みは検討中だが、生活のルールやマナーに関する内容は、今年度後期から対応していく。(校長)

→ジェンダーに関連する生徒から、制服やトイレの使用について、光が丘中学校では話題に挙がっていないか。(松井委員)

→相談があれば個別に対応する。(校長)

・資源回収が中止になったときのような、緊急時において地域の方への連絡方法についてどのようにしているか。(松井委員)

→学校で使用しているさくら連絡網が地域の方に使うことができるか、確認していきたい。基本的には、学校ホームページのブログに情報を掲載するよう、事前の回覧でも明示していくことを考えている。(教頭)

司会から、次回会議は、令和5年9月29日(金)午後1時30分から会議室で開催する旨の説明があった。